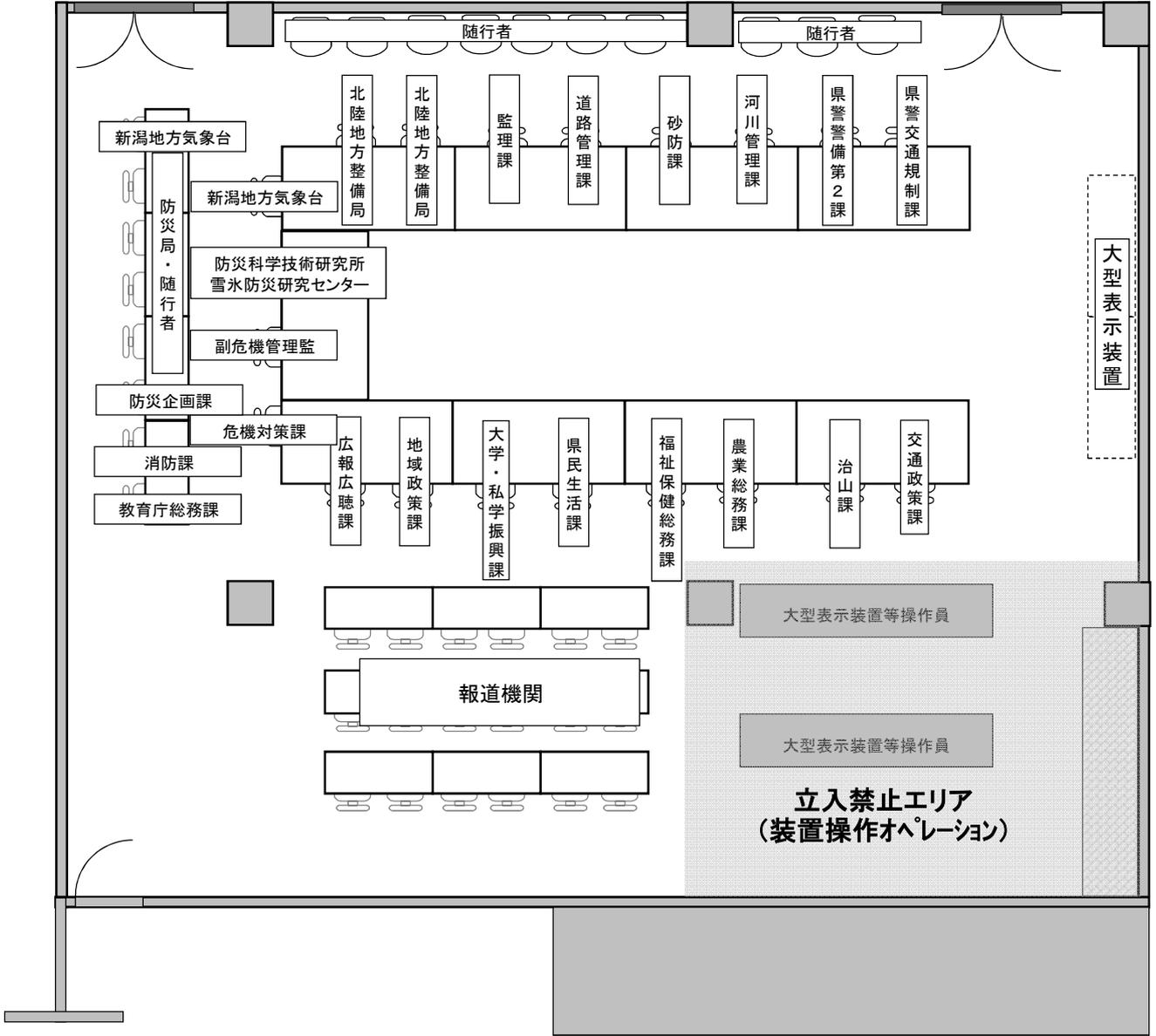


融雪警戒本部会議

令和4年3月11日（金）13時30分～
西回廊2階災害対策本部会議室

- 1 あいさつ（副危機管理監）
- 2 今後の気象の見込みについて（新潟地方気象台）
- 3 融雪期の雪害の留意点（防災科学技術研究所）
- 4 その他

大雪に関する警戒本部会議 座席表
【令和4年3月11日(金)】 危機管理センター災害対策本部会議室



向こう1週間の 新潟県における気象の見通し

令和4年3月11日
新潟地方気象台

向こう1週間の天気の見通し (なだれや落雪に注意)

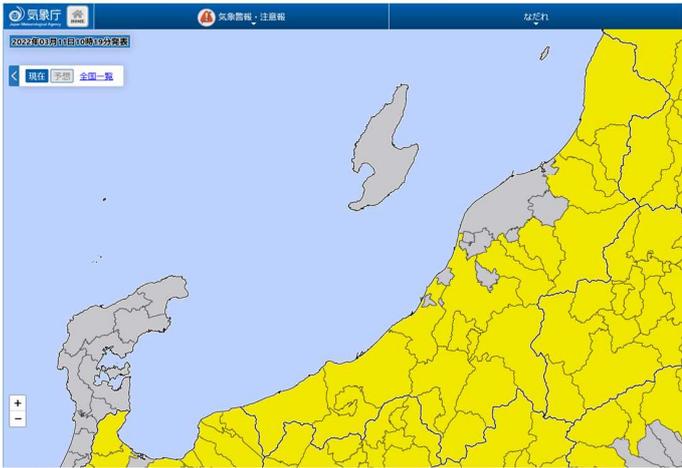
 新潟地方気象台
2022年3月11日

<概況> 向こう1週間は、15日(火)までは気温は平年並か平年より高く推移し、かなり高い日もある見込みです。また、14日(月)と15日(火)には日本付近を低気圧が通過するため、山沿いを含めて雨が降ると予想しています。その後、16日、17日には寒気の南下が見込まれます。

<注意事項> 積雪の多い傾斜地では、なだれに注意してください。また、県内の雪の残る地域では屋根などからの落雪に注意してください。週末を含めた期間前半は、最高気温がかなり高くなる予想で、雨が降ると予想される14日(月)と15日(火)には、最低気温もかなり高くなる見込みです。融雪による土砂災害や中小河川の増水などの可能性も考えられますので、気象台の発表する最新の注意報等の気象情報に留意ください。

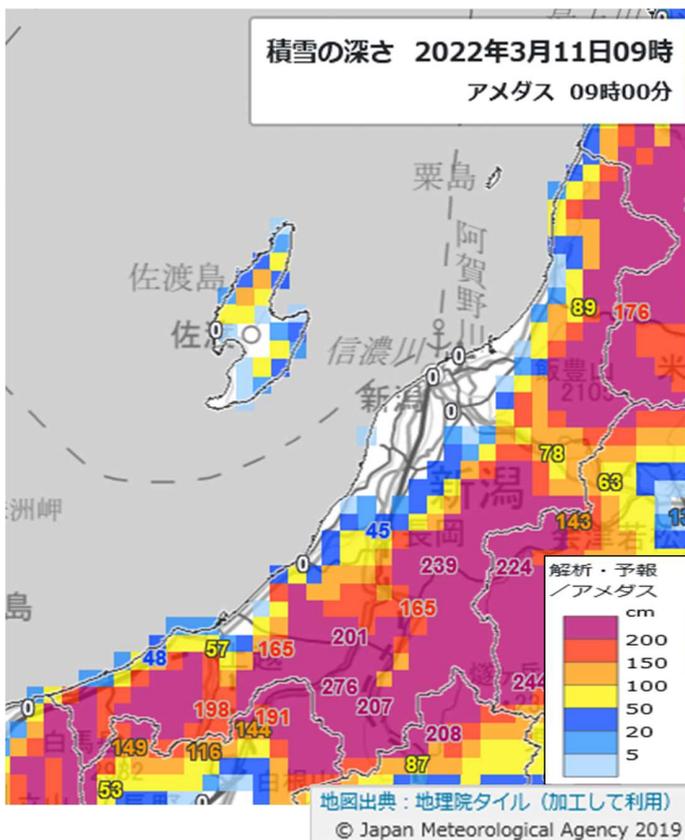
11日11時 現在 発表中の注意報

新潟県の警報・注意報 (今後の推移)			
2022年03月11日04時10分発表			
新潟県下越	11日	12日	備考・関連する現象
乾燥	65/35		
なだれ			13日にかけて以後も注意報級
新潟県中越	11日	12日	備考・関連する現象
乾燥	65/35		
なだれ			13日にかけて以後も注意報級
新潟県上越	11日	12日	備考・関連する現象
乾燥	65/35		
なだれ			13日にかけて以後も注意報級
新潟県佐渡	11日	12日	備考・関連する現象
乾燥	65/35		



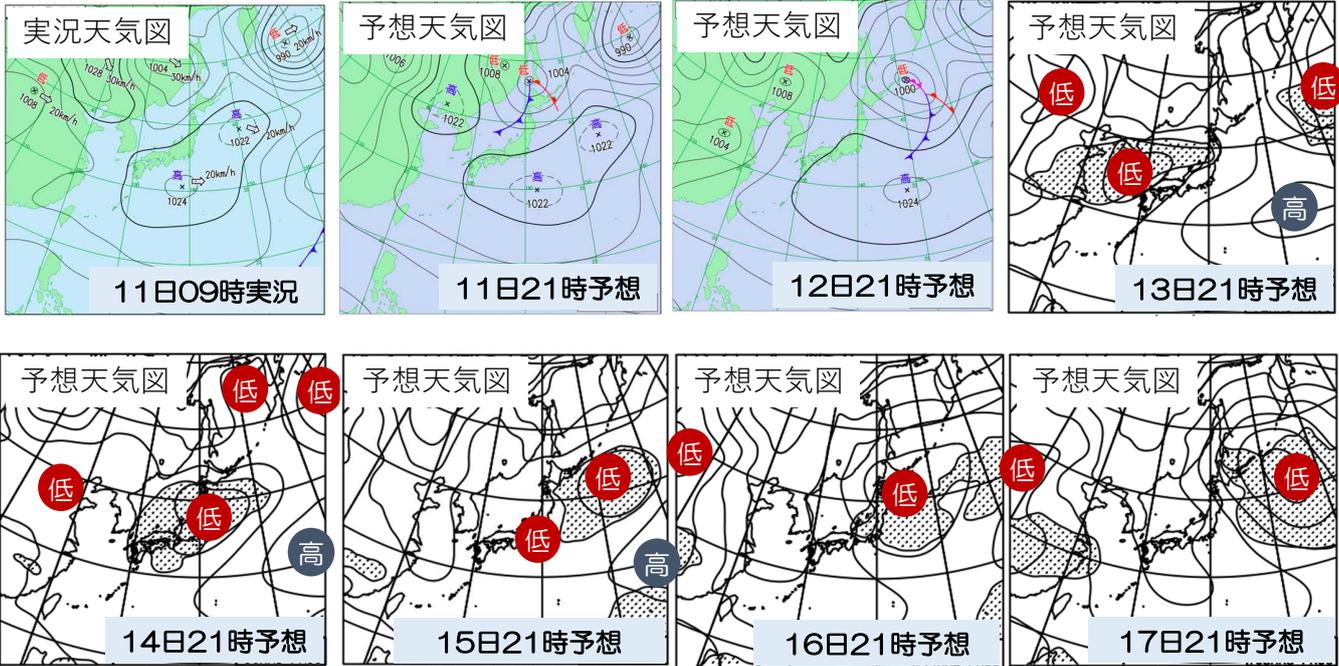
現在、新潟県内に乾燥注意報を、上中下越の多くの市町村になだれ注意報を発表中です。

11日 9時現在のアメダス積雪深



県内の山沿いの地域では、2メートルを超える積雪となっている所があります。

アメダスによる観測では、11日9時現在、津南と魚沼市守門、湯沢、十日町で200センチ以上、魚沼市小出、上越市安塚、妙高市関山で160センチ以上の積雪深となっているなど、県内の山沿いでは、まだ多くの積雪がある状態です。



陰影部は、予想24時間降水量5ミリ以上の領域

14日から15日にかけて日本付近を低気圧が通過する見込みです。15日までは気温が高く、14日、15日には山沿いを含めて雨が降ると予想しています。その後、16日、17日には寒気の南下が見込まれます。

早期注意情報（警報級の可能性）

新潟県の早期注意情報（警報級の可能性）

令和4年3月11日11時発表

新潟県		警報級の可能性							
		11日		12日		13日	14日	15日	16日
		夕方まで	夜～明け方	朝～夜遅く					
種別	12-18	18-6	6-24						
大雨	下越	—	—	—					
	中越	—	—	—	—	—	—	—	
	上越	—	—	—					
	佐渡	—	—	—					
大雪	下越	—	—	—					
	中越	—	—	—	—	—	—	—	
	上越	—	—	—					
	佐渡	—	—	—					
暴風 (暴風雪)	下越	—	—	—					
	中越	—	—	—	—	—	—	—	
	上越	—	—	—					
	佐渡	—	—	—					
波浪	下越	—	—	—					
	中越	—	—	—	—	—	—	—	
	上越	—	—	—					
	佐渡	—	—	—					

※翌日までの「早期注意情報（警報級の可能性）」は、天気予報の対象地域と同じ発表単位（下越、中越、上越、佐渡）で発表しますが、2日先から5日先までの「早期注意情報（警報級の可能性）」は、週間天気予報の対象地域と同じ発表単位（新潟県をひとつの単位）として発表します。

◆今後気象台が発表する最新の防災気象情報に留意願います

今後の天気見通し（週間天気予報）

2022年03月11日10時37分 新潟地方気象台 発表

予報期間 3月12日から3月18日まで

向こう一週間は、期間のはじめは高気圧に覆われて晴れる所もありますが、気圧の谷や寒気の影響で雲が広がりやすく、雨または雪の降る日がある見込みです。

最高気温と最低気温はともに、平年並か平年より高く、期間の前半はかなり高い日もあるでしょう。降水量は、平年並の見込みです。

新潟県の天気予報（7日先まで）									
2022年03月11日11時 新潟地方気象台 発表									
日付	今日 11日(金)	明日 12日(土)	明後日 13日(日)	14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	
新潟県	晴時々曇 	曇後晴 	曇 	曇一時雨 	曇一時雨 	曇一時雨 	曇一時雨か雪 	曇 	
降水確率(%)	-/-/0/10	30/10/0/0	40	60	50	50	50	40	
信頼度	-	-	-	B	C	C	C	B	
新潟 気温 (°C)	最高	17	14	14 (12~18)	14 (11~18)	12 (10~14)	10 (8~13)	9 (7~10)	9 (7~14)
	最低	-	6	1 (-1~3)	7 (5~8)	5 (2~7)	4 (1~5)	3 (0~4)	2 (0~4)
				向こう一週間（明日から7日先まで）の平年値					
				降水量の7日間合計		最低気温		最高気温	
				平年並 19 - 33mm		2.2°C		10.2°C	

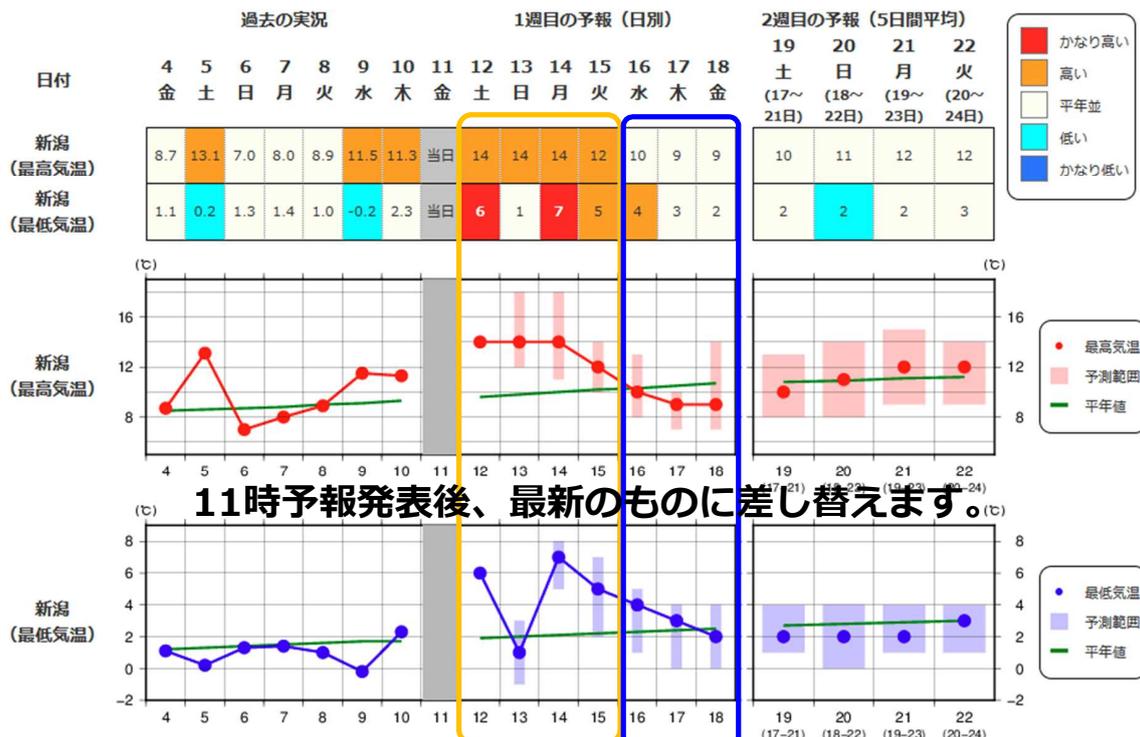
◆今後気象台が発表する最新の防災気象情報に留意願います

今後の気温の見通し（2週間気温予報）

2週間気温予報

府県 表示
新潟 | 北陸地方

2022年3月11日11時更新
印刷



◆2週目の予報は毎日14時30分に発表のため、昨日（10日）発表のものとなっています。

北陸地方 1か月予報 (03/12~04/11)					
2022年03月10日14時30分 新潟地方気象台 発表					
向こう1か月 03/12~04/11	天候	天気は数日の周期で変わるでしょう。			
	気温	平均気温は、高い確率60%です。			
1週目 03/12~03/18	気温	1週目は、高い確率70%です。			
2週目 03/19~03/25	気温	2週目は、平年並または高い確率ともに40%です。			
3~4週目 03/26~04/08	気温	3~4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。			
気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)					
気温	北陸地方	向こう1か月 03/12~04/11	10	30	60
		1週目 03/12~03/18	10	20	70
		2週目 03/19~03/25	20	40	40
		3~4週目 03/26~04/08	20	40	40
降水量	北陸地方	向こう1か月 03/12~04/11	30	40	30
日照時間	北陸地方	向こう1か月 03/12~04/11	40	30	30
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い) </div>					
次回発表予定等					
次回は2022年03月17日(木)14時30分に発表予定					

昨日3月10日発表の、北陸地方の1ヶ月予報です。

天気は数日の周期でかわり、寒気の影響を受けにくいと、向こう1か月の気温は高いと予想しています。

情報の入手先など

★気象情報等は、最新のものをご利用ください。

・新潟県の警報、注意報

https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=150000

※早期注意情報（警報級の可能性）もご利用ください。

・新潟県の気象情報

https://www.jma.go.jp/bosai/information/#area_type=offices&area_code=150000&format=table

・新潟県降雪量予想

https://www.data.jma.go.jp/yoho/data/jishin/snow_jpni_latest.pdf

・雨雲の動き（降水ナウキャスト）

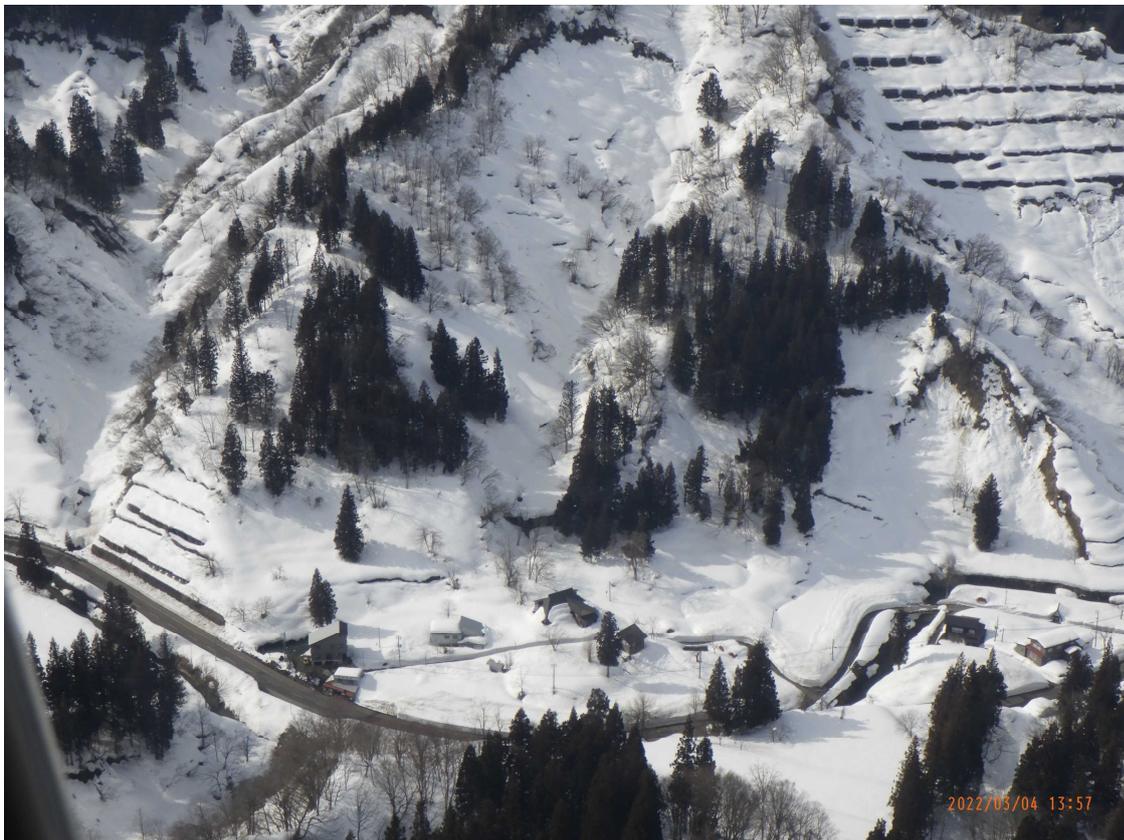
<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/>

・今後の雪（解析積雪深、解析降雪量、降雪短時間予報）

<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>

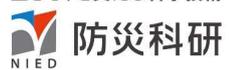




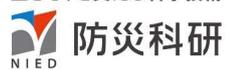




生きる、を支える科学技術



生きる、を支える科学技術





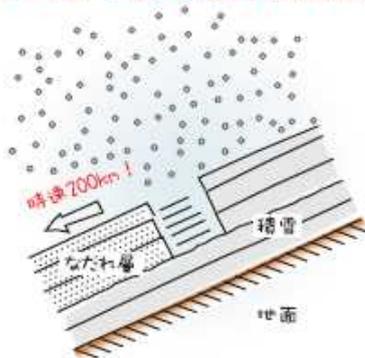
生きる、を支える科学技術

雪崩（なだれ）について

A 「ひょうそうなだれ表層雪崩」と「ぜんそうなだれ全層雪崩」に大きく分けられます。

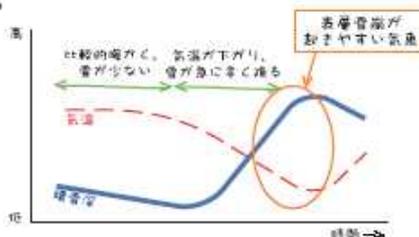
●表層雪崩<急なせむきゆき積雪に注意！>

●全層雪崩<急なおんせむき気温上昇に注意！>



ひょうそうなだれ表層雪崩は、降り積もった雪の上の層が、下の層の雪を残したまますべり落ちてくる雪崩で、時速100～200kmというスピードです。

ぜんそうなだれ全層雪崩は、地面に積もった雪が全てすべり落ちてくる雪崩で、地面の土砂なども巻き込むことも多くあります。スピードは時速40～80kmです。



気温が下がり、雪が急に多く降る時に注意が必要です。

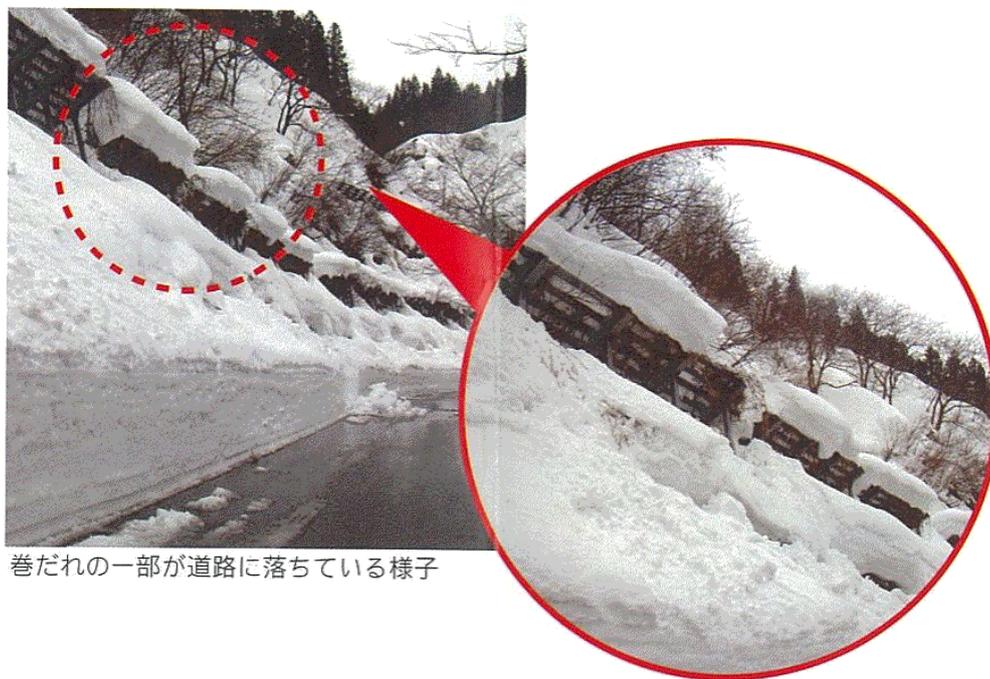


急に気温が高くなる時に注意が必要です。

雪崩の兆候イメージ

巻きだれ

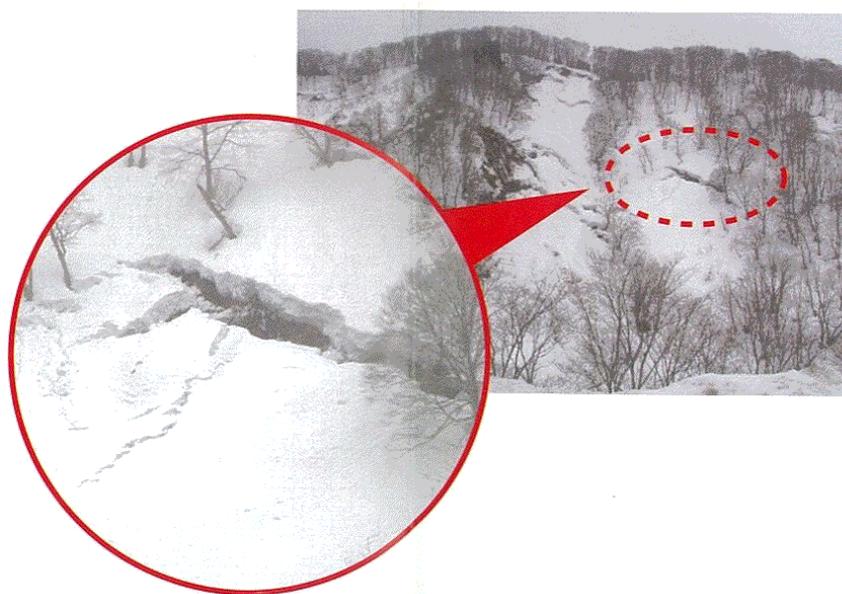
雪崩予防柵からの雪のはり出し



巻きだれの一部が道路に落ちている様子

クラック

斜面にひっかきキズが付いたような、雪の裂け目



特徴：積もっていた雪がゆるみ、少しずつ動き出そうとしている状態。その動きが大きくなると全層雪崩が起こる危険があります。

スノーボール

斜面をコロコロ落ちてくるボールのような、雪のかたまり

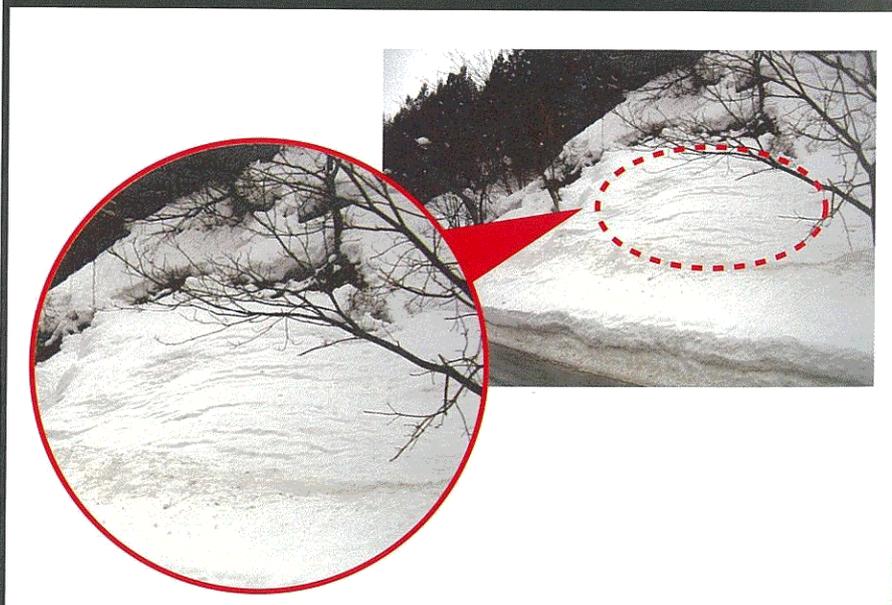


特徴：扇形や巻かれた部分が落ちてきたので

生きる、を支

雪しわ

ふやけた指先のような、しわ状の雪の模様



特徴：積もっていた雪がゆるみ、少しずつ動き出そうとしている状態。積雪が少なくても起こり、全層雪崩が起こる危険があります。

生きる、を支

妙高市関山 飯山斑尾新井線 専門家による現地調査

- 通行規制解除に向け、除雪作業時の安全性を確認するため、専門家と現地調査を実施



平成24年2月4日 調査状況



平成24年2月23日 調査状況



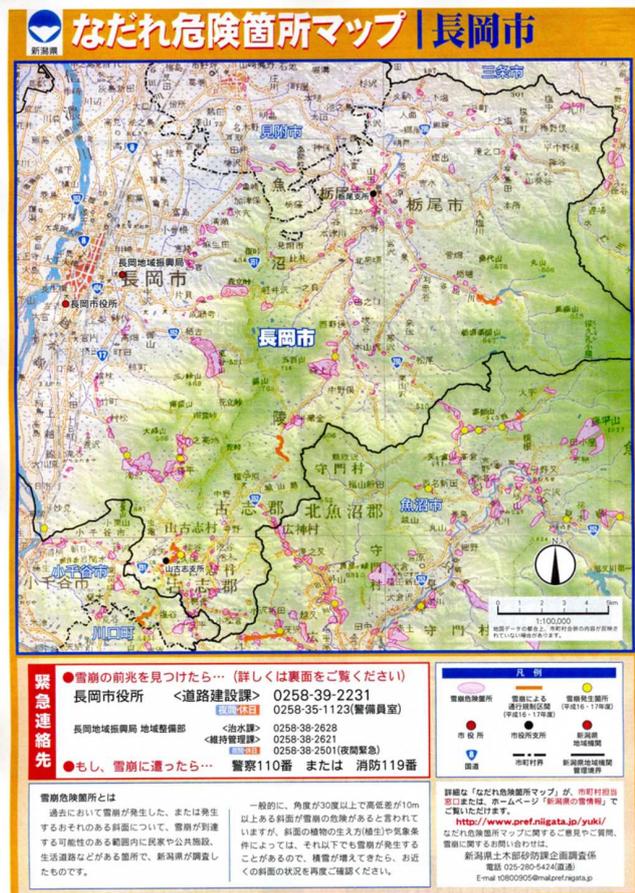
平成24年3月20日 対策検討状況



生きる、を支える科学技術

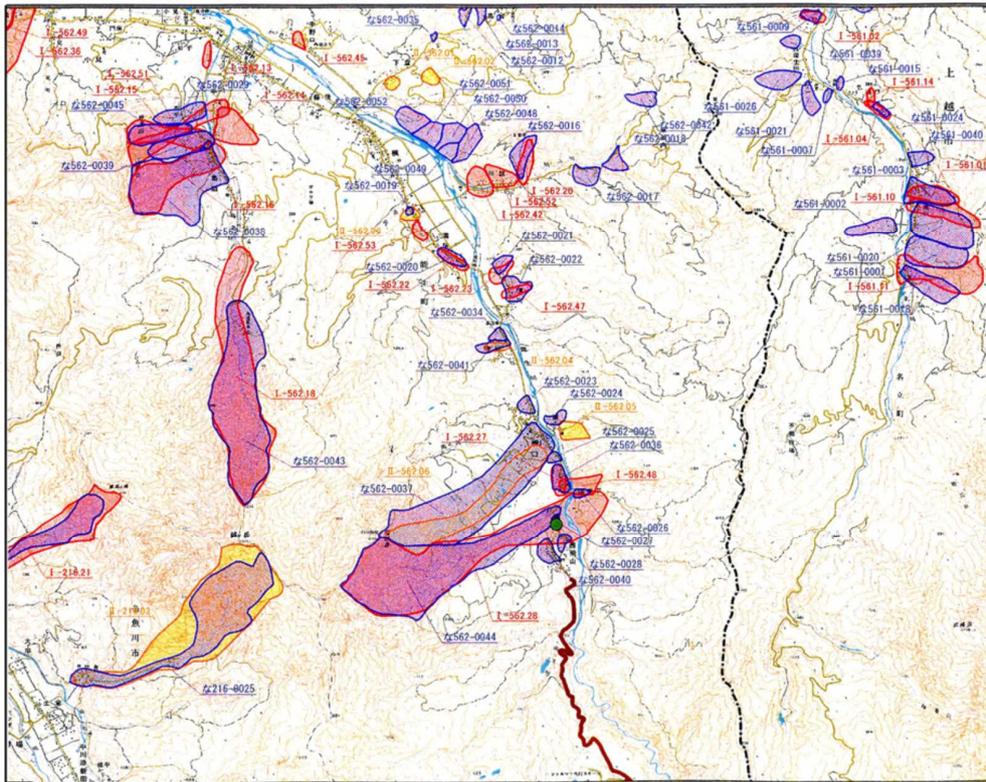


ハザードマップ



生きる、を支える科学技術



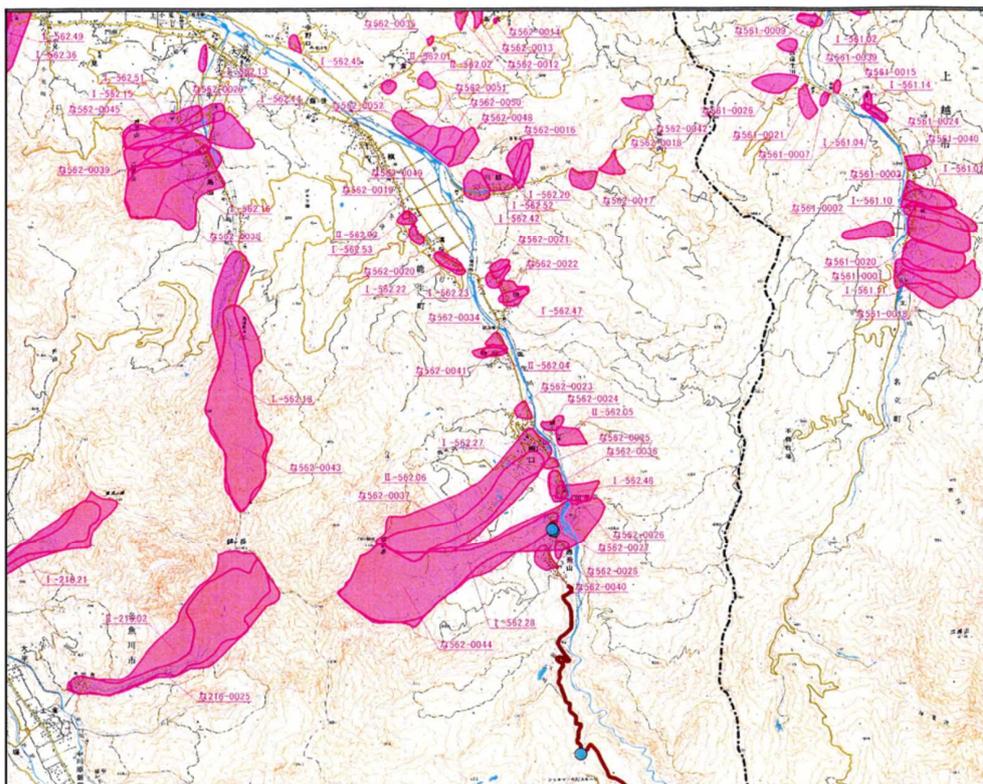


115 槇
二次メッシュ番号 553840

＜凡例＞	
雪崩危険箇所	
表示	所管課 項目
●	雪崩危険箇所(Ⅰ) 雪崩危険箇所(Ⅰ)とは、国土交通省が定める「雪崩危険箇所(Ⅰ)の指定に関する省令」に基づき指定された箇所を指す。
●	雪崩危険箇所(Ⅱ) 雪崩危険箇所(Ⅱ)とは、国土交通省が定める「雪崩危険箇所(Ⅱ)の指定に関する省令」に基づき指定された箇所を指す。
●	雪崩危険箇所(Ⅲ) 雪崩危険箇所(Ⅲ)とは、国土交通省が定める「雪崩危険箇所(Ⅲ)の指定に関する省令」に基づき指定された箇所を指す。
●	油山 なだれ危険箇所
—	道路 雪崩による通行規制区間 (平成17年度)
雪崩発生箇所	
表示	所管課 項目
●	平成16年度雪崩発生箇所
●	平成17年度雪崩発生箇所
●	平成16年度雪崩発生箇所
●	平成17年度雪崩発生箇所
●	平成16年度雪崩発生箇所
●	平成17年度雪崩発生箇所

S=1/35,000

図位置		
102	102	103
114	115	116
128	129	130



115 槇
二次メッシュ番号 553840

＜凡例＞	
雪崩危険箇所	
表示	所管課 項目
●	雪崩危険箇所
—	道路 雪崩による通行規制区間 (平成17年度)
雪崩発生箇所	
表示	所管課 項目
●	平成16年度雪崩発生箇所
●	平成17年度雪崩発生箇所

S=1/35,000

図位置		
102	102	103
114	115	116
128	129	130

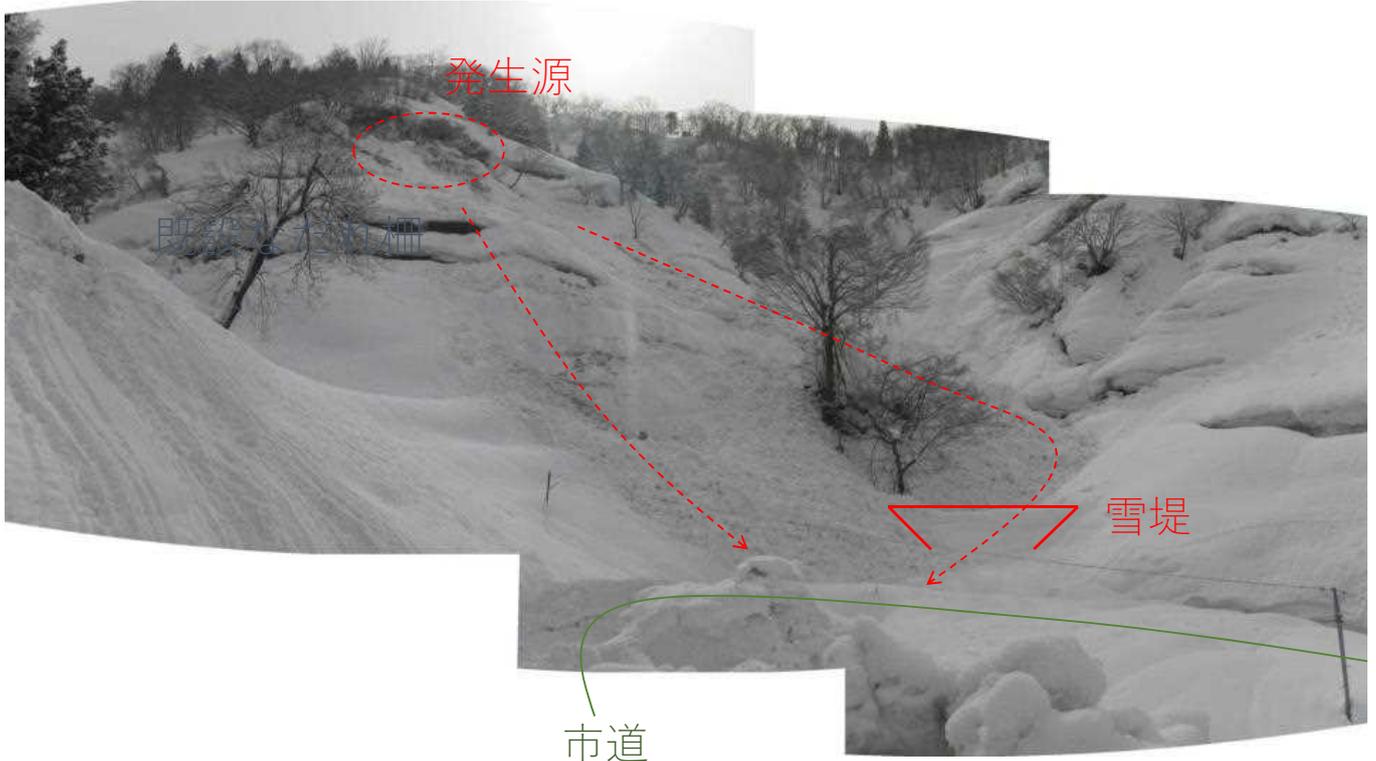
雪崩対策：復習問題

どこが危険？

予防柵

2012/02/02 12:26

道路





市道に出た雪崩



融雪期の雪害の留意点

○全層雪崩

斜面にクラック、雪しわ。

発生する場所は毎年同じことも多い。

・今冬は・・・

雪が多い⇒雪崩の規模が大きい

⇒道路や集落から見えない斜面からも雪崩到達

⇒対策施設の効果が少なくなっているところも

・対策

過去の記録をしっかりと確認してパトロール

不安な個所は専門家の意見を

○屋根雪の落雪、屋根の倒壊

○融雪災害は引き続き警戒

https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/life/294631_463912_misc.pdf

融雪期は地すべり災害に注意しましょう！

地すべり災害について

本県は、県土の約8割は脆弱な地質からなる中山間地であり、土砂災害発生件数が、全国の都道府県の中でも上位となっています。

県内で発生している土砂災害の半数以上が地すべり災害であり、その多くが融雪期に発生しています。

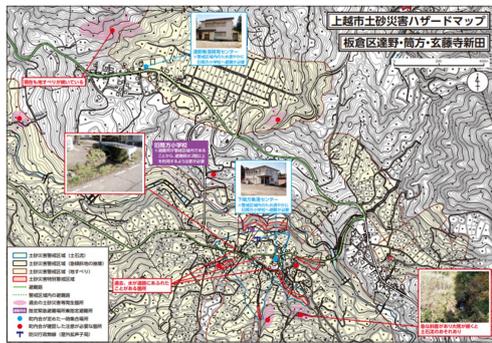


融雪地すべり代表例：
令和2年花立地すべり（妙高市）



融雪地すべり代表例：
平成25年国川地すべり（上越市）

危険な箇所を確認しましょう！



上越市作成土砂災害ハザードマップ
<https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kikikanri/dosya-hazard.html>

土砂災害から身を守るためには、日頃から危険箇所を確認する事が大切です。

市町村が発行している「土砂災害ハザードマップ」で危険箇所を確認しましょう！

土砂災害ハザードマップはお住まいの市町村HPや砂防課HPで確認出来ます。

〇〇市 土砂災害ハザードマップ

検索

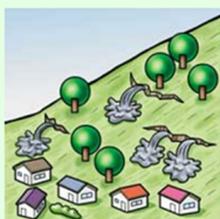


または県砂防課HPから

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/sabo/0293051.html>

前兆現象に注意しましょう！

地すべりの前兆



地面にひび割れやくぼみ、盛り上がりができたり、わき水が出た時



池や沼の水の量が急に变化した時
木がさげたり根が切れる音がした時



井戸水が濁った時

地すべり災害には、左記のような前兆現象があります。

前兆現象を発見した時にはお住いの市町村または最寄りの地域振興局へご連絡ください

新潟県 土砂災害110番 ⇒



融雪期の雪崩災害に注意しましょう！

融雪期の雪崩災害について

融雪期では、**春先の降雨**や**急な気温上昇**によって古い雪と新しい雪が一緒に地面を削りながら崩れ落ちる**全層雪崩**に**注意**が必要です。

積雪の多いところは、**急な気温の変化**や、斜面の状況に注意し、**早めの避難**を心掛けましょう！



全層雪崩の事例：長岡市東谷(平成25年)

危険な箇所を確認しましょう！

新潟県ホームページで**雪崩の発生しやすい箇所(雪崩危険箇所)**を公開しています。

事前に**雪崩危険箇所**を確認しましょう！

新潟県HP-雪崩危険箇所-

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/sabo/1263848484968.html>



新潟県なだれ危険箇所マップ

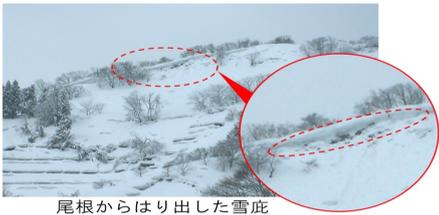
前兆現象に注意しましょう！



このような現象があらわれた時は、大変危険です。絶対に近づかないでください。

せっぴ雪庇

山の尾根からの雪のはり出し

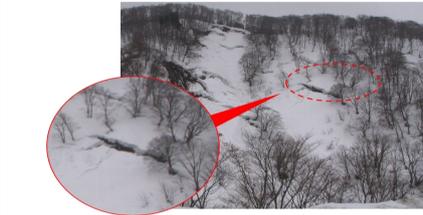


尾根からはり出した雪庇

特徴：はり出した部分が、雪のかたまりとなって斜面に落ちることによって、雪崩につながる危険があります。

クラック

斜面にひっかきキズが付いたような、雪の裂け目



特徴：積もっていた雪がゆるみ、少しずつ動き出そうとしている状態。その動きが大きくなると全層雪崩が起こる危険があります。

スノーボール

斜面をコロコロ落ちてくるボールのような、雪のかたまり



特徴：雪庇や巻きだれの一部が落ちてきたもので、雪庇につながる危険がたくさんあります。たくさんある時は特に注意が必要です。

前兆現象を確認したら

お住いの**市町村**または

最寄りの地域振興局へご連絡ください



雪崩緊急連絡先一覧



新潟県土木部砂防課

TEL:025-280-5424 FAX:025-285-9724

Mail: ngt080090@pref.niigata.lg.jp